

【現場除雪事例：H13 北海道 163】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全 / C3:振動・騒音対策
工事種別	消波堤
工事名称	音標海岸外（道単）局部改良工事（補正）
施工場所	北海道枝幸郡枝幸町音標・枝幸郡枝幸町徳志別
工期	平成 13 年 12 月 5 日～平成 14 年 3 月 20 日
使用機材 / 機械	バックホウ 0.45m ³ 級三菱 312（排対・低騒音型）、ブルドーザー 湿地タイプ三菱 BD2F（排対・低騒音型）、タイヤショベル 0.40m ³ 級ヤンマー V3（排対・低騒音型）
現場除雪の工夫・留意点等	現場内での日々の除雪作業は積雪深 5～10cm 程度を目安に行い、早朝及び日没後の作業は除雪中の視野が非常に悪いため、安全面を考慮して行わない事にした。海岸ブロック製作ヤード及び据付現場において、着工時の除雪作業には積雪深が平均 50cm 位なので重機械（バックホウ及びブルドーザ）を使用し、日々の除雪作業には振動及び騒音の少ない小機械（タイヤショベル）を使用する事にした。



海岸ブロック製作ヤード出入口除雪状況